

(記載例)

様式 1

この申出書は、原則として納税地を所轄する税務署に提出しますが、直接個別評価査定担当署に提出しても差し支えありません。

平成 〇 年分 個別評価申出書

課税年分を記載します。

整理簿

※

〇〇〇 税務署長

〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇

令和 〇 年 〇 月 〇 日 申出者 住所(所在地) 〇〇市〇〇3丁目5番2号
(納税義務者)

納税義務者からの申請に限ります。

氏名(名称) 仙台 花子 印
職業(業種) 会社員 電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

相続税等の申告のため、財産評価基準書に「個別評価」と表示されている土地等を評価する必要があるため、個別評価について次のとおり申し出ます。

1 個別評価を必要とする理由

- 相続税申告のため (相続開始日 〇 年 〇 月 〇 日)
- 贈与税申告のため (受贈日 年 月 日)

相続税又は贈与税の申告以外の目的のためには、個別評価の申出はできません。

被相続人又は贈与者 { 住所 〇〇市〇〇3丁目5番2号
氏名 仙台 太郎
職業 不動産貸付業 }

2 評価する土地等の所在地、状況等

別紙1「個別評価により評価する土地等の所在地、状況等の明細書」のとおり

3 添付資料

別紙2「個別評価申出添付書類一覧表兼チェック表」のとおり

4 連絡先

〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇
住所 〇〇市〇〇3丁目5番2号
氏名 国税 一郎
職業 税理士 電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

5 回答書の送付先

- 申出者に送付
- 連絡先に送付

※ □欄には、該当するものにレ点を付してください。

※印欄は記入しないでください。

回答書の送付先をいずれか指定してください。
(注) 回答書は申出者名で作成されますのでご了承ください。

この明細書の記載に当たっては、「仮換地指定通知書」等を参考としてください。

記載方法等につきましては、個別評価申出書裏面の「記載方法等」も併せて参考としてください。

別紙 1 個別評価により評価する土地等の所在地、状況等の明細書

様式 2 - 1

土地等の所在地及び地積 〔住居表示〕	(所在地) 〇〇市〇〇3丁目125番地1 (地積) 320.0 m ² 〔〇〇市〇〇3丁目5番2号〕	(所在地) (地積) m ² 〔 〕
土地等の利用者名、利用状況	(利用者名) 仙台 花子 (利用状況) 宅地(自用地)	(利用者名) (利用状況)
仮換地の指定の有無及び指定日	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 平成・令和〇年〇月〇日	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 平成・令和 年 月 日
〔仮換地の指定がある場合〕 仮換地の所在地及び地積	(所在地) (地積) 272.0 m ²	(所在地) (地積) m ²
仮換地の使用収益開始の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 平成・令和〇年〇月〇日	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 平成・令和 年 月 日
〔仮換地の使用収益が〕 開始されている場合〕 仮換地の利用者名、利用状況	(利用者名) 仙台 花子 (利用状況) 宅地(自用地)	(利用者名) (利用状況)
〔仮換地の使用収益が〕 開始されていない場合〕 使用収益が開始されていない理由及び使用収益の開始予定日	(理由) (使用収益開始予定日) 平成・令和 年 月 日	(理由) (使用収益開始予定日) 平成・令和 年 月 日
課税時期における仮換地の造成工事の状況	<input checked="" type="radio"/> 工事完了 <input type="radio"/> 工事中 <input type="radio"/> 未着手	
清算金の有無等	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 円	
減歩率	15.0%	
評価する土地等の別	<input type="checkbox"/> 従前地 <input checked="" type="checkbox"/> 仮換地	
その他(参考事項)		

従前地の面積を記載してください。

仮換地の面積を記載してください。

原則として仮換地の指定がされていない場合は従前地の口欄に、仮換地の指定がされている場合は仮換地の口欄にレ点を付けてください。

ただし、仮換地の指定がされている場合でも、仮換地の使用収益が開始できない場合で、かつ、課税時期において仮換地の造成工事が行われていない場合には、従前地で評価することになりますので、従前地の口欄にレ点を付けてください。

	チェック欄	書類の内容
共通	<input type="checkbox"/>	・評価する土地等の付近図 (住宅地図等の写し)
従前地に関する書類	<input type="checkbox"/>	従前地の形状、面積等が分かる書類 ・従前地の形状、面積が分かる書類 (実測図又は公図及び登記事項証明書の写し)
	<input type="checkbox"/>	・固定資産税評価額が分かる書類 (固定資産税評価証明書又は固定資産税通知書の写し)
	<input type="checkbox"/>	・上記以外で参考となる書類 ()
	<input type="checkbox"/>	・上記以外で参考となる書類 ()
仮換地に関する書類	<input type="checkbox"/>	仮換地の指定の状況、形状、面積等が分かる書類 ・仮換地の指定の効力発生日が分かる書類 (仮換地指定通知書の写し)
	<input type="checkbox"/>	・仮換地の所在地が分かる書類 (仮換地指定位置図又は重ね図の写し)
	<input type="checkbox"/>	・仮換地の形状、面積が分かる書類 (仮換地指定図等の写し)
	<input type="checkbox"/>	・仮換地の使用収益の開始日が分かる書類 (仮換地の使用収益開始の通知書の写し)
	<input type="checkbox"/>	・上記以外で参考となる書類 ()
	<input type="checkbox"/>	・上記以外で参考となる書類 ()
評価する土地等が倍率地域に存する場合	<input type="checkbox"/>	評価する土地等の固定資産税評価額が分かる書類 ・固定資産税評価証明書又は固定資産税通知書の写し
	<input type="checkbox"/>	・(評価する土地等が宅地以外の場合) 近傍宅地の1㎡当たりの固定資産税評価額が分かる書類
その他参考資料	<input type="checkbox"/>	写真(○年○月○日撮影)
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	

法務局で入手できます。

仮換地の指定が既に行われている場合は、所有者に通知されます。なお、見当たらない場合は仮換地証明書を添付してください。

仮換地指定通知書と共に送付されます。

仮換地指定位置図がある場合は不要です。

従前地及び仮換地の写真の添付にご協力ください。
なお、写真は、評価対象地の面する道路の状況が分かるように撮影してください。

(注) 1 それぞれ書類の名称等は発行先の団体によって異なる場合があります。また、書類によっては、発行されていないものやこれから発行される予定であるものも含まれています。
2 添付いただいた書類以外の書類について、必要に応じて税務署から別途提出をお願いする場合があります。